

パン消費量日本一の街の人気イベント 「京都パンフェスティバル in 上賀茂神社」で “トリュフ”のパンを限定販売

京都ホテルオークラ（本社：京都市中京区 ㈱京都ホテル、東証2部上場、代表取締役社長 福永法弘）は、2017年10月28日（土）、29日（日）に賀茂別雷神社（上賀茂神社）で開催される「京都パンフェスティバル in 上賀茂神社」において、“世界三大珍味”として知られる高級食材「トリュフ」を練りこんだオリジナルパン「トリュフのチャバッタ」を販売いたします。

パンの消費量、支出金額ともに日本一の“パンの街”として知られる京都。総勢30店舗の美味しいパンが集結するイベントで、京都ホテルオークラは「トリュフのチャバッタ」のほか、ロングセラー商品「パイナップルドーナツ」など約10種類を販売予定。

ホテルベーカーリーでシェフが丁寧に焼き上げた一品を、「京都パンフェスティバル」という特別な場所でお楽しみください。

【販売日】2017年10月28日（土）、29日（日）の2日間

*「京都パンフェスティバル in 上賀茂神社」イベント内
（売切れ次第終了）

【名称】トリュフのチャバッタ

【価格】1個 450円（税込み）

【内容】

北イタリア発祥の食事パン「チャバッタ」の生地に、スライスしたトリュフを練りこんで焼き上げました。

水分をたっぷりとした生地は、中は“しっとり”、“もっちり”、表面は“カリッ”とした食感が特徴。

香ばしい小麦の風味の中に広がるトリュフの香りをお楽しみいただきます。



<参考>「京都パンフェスティバル in 上賀茂神社」について



2015年秋に、上賀茂神社式年遷宮奉祝事業の一つとして初開催され、2年連続で約5万人が来場した人気イベント。パン消費量日本一とされる京都において、神社の歴史や伝統文化への理解の深化、さらなるパン文化浸透を図るべく、本年も2日間限定で上賀茂神社境内に総勢30店舗が出店する。京都ホテルオークラは3年連続の出店。

<参考>京都市はパンの消費量日本一

総務省統計局発表の「家計調査（二人以上の世帯）品目別都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング」（2014年～2016年平均）によると、京都市は「パン」の年間購入数量60,782g、支出金額40,571円といずれも全国一。上位3市には、神戸市や堺市が入る。

※リリースの内容は発表現在のものです。諸般の事情により変更される場合がございます。

★本件に関するお問い合わせは
京都ホテルオークラ 経営企画部 営業企画課 広報担当 松岡
京都市中京区河原町御池 TEL 075-254-2524（直通）
<e-mail> m-matsuoka@kyotohotel.co.jp <HP> <http://www.kyotohotel.co.jp/>